

横浜DeNAベイスターズ 26年ぶり日本一

宜野湾市にて春季キャンプを行っている横浜DeNAベイスターズが、26年ぶりの日本シリーズ優勝を果たしました！

みうらだいすけ
三浦大輔監督より
コメントを頂きました！



©YDB

日本シリーズ優勝のご報告をすることができうれしく思います。シーズンを戦い抜くための土台をキャンプ地である宜野湾でしっかりと作ることができたこと、また皆さまのご協力ご支援があったからこそ成し得たと思っております。今シーズン、リーグ3位という結果をしつかり受け止め、進化の手を緩めることなく来季はリーグ優勝、そして日本一を果たせるようチーム一丸となり戦ってまいります。来年の春季キャンプで皆さまにお会いできることを楽しみにしています！ヨ・ロ・シ・ク！

宜野湾市でも！
パブリックビューイングで
熱い応援を送りました！

10月26日～11月3日までの間、横浜DeNAホームゲームのパブリックビューイングを宜野湾マリンスポーツセンターで開催しました。26年ぶりの日本一が懸かった大一番を応援しようと、多くのベイスターズファンが駆け付け、熱戦を見守りました。優勝が決まった瞬間には、会場は総立ちになり歓喜に沸き上がりました！

日本シリーズ2連覇を目指す横浜DeNAベイスターズを、これからも応援しましょう！



留学記 ニイハオ！

アモイ
中国廈門市
その1

海外留学生
第19期
ひ比嘉 茉白

私はかつて、大きな大学で沢山の友達と毎日充実したキャンパスライフを夢見ていました。しかし、コロナ禍によって大学時代は見事に真逆。またとないこの機会、目指せ！友達100人！をモットーに、校内での活動には片っ端から参加し、別の講義を受けたり、校内で歩いている人に声を掛けたり、知り合った人と連絡先を交換し、週末には中国人の友達と遊びに出掛けたりと積極的に交流を図っています。今まで出会った方々は、老若男女問わずとても友好的で、特に日本のアニメや漫画は大人気で、ショッピングモールには関連のお店がたくさんあり、コスプレ大会が定期開催されたり、私服として女子高生の制服を着ている方を見かけることもあります。残念なことに、私はその界限に精通していないため、話を盛り上げられない、というのが難点です。日本の文化が好きで、特に若い方は日本に対して友好的な人が増えており、この世代が大人になった時、両国間の関係はもっと良くなっているのではないかな、と思いました。

これからも続く中国での留学生生活を頑張っていきたいと思えます！

つづく

学校のイベントで
団扇にペイント



厦門名物
シャーフーメン
沙茶面



厦門理工学院と
茉白さん

